

令和 8 (2026) 年度栃木県地域づくり担い手育成事業業務委託
公募型プロポーザル 実施内容等に係る質問及び回答

令和 8 (2026) 年 2 月 27 日
栃木県総合政策部地域振興課

No.	質問内容	回答
1	<p>4 業務の内容(1) 地域づくりインターンシップ事業について</p> <p>・「③体験活動(2回/団体×12団体=24回/年程度)」の当日運営は、県内の地域づくり団体が担う認識で相違ないでしょうか。受託者の当日帯同の必要有無について確認したいです。</p>	<p>・お見込みのとおり、体験活動の当日運営は地域づくり団体が主体となって行います。</p> <p>・また、体験活動について受託者の当日帯同は必須ではありませんが、地域づくり団体の活動状況を把握するためにも、各団体の体験活動のうち1回は帯同頂くことが望ましく、特に、体験活動の受け入れ経験がない(浅い)地域づくり団体については、帯同いただくことを想定しております。</p>
2	<p>その他</p> <p>・可能であれば、令和 7 (2025) 年度までの同事業の成果と課題について教えてください。</p>	<p>・令和 7 (2025) 年度までの事業内容から実施方法に変更がありますが、インターンシップ事業には例年 20 名程度の若者に参加いただいています。また、スキルアップ事業については、年 5 回の講座等を開催し、延べ 100 名程度/年の地域づくりの実践者等に参加いただきました。</p> <p>・一方で、インターンシップ事業への参加者数が伸び悩んでおり、地域づくり活動の初心者から経験者まで幅広い層の参加者を確保することが課題と認識していることから、本事業ではその点が解消できるような提案を期待しています。</p>